

# 病害虫発生予察情報

## 4月月報

平成 12 年 5 月 26 日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況

4 月	気 高		気 低		温 平 均		降 水 量		日照時間	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	年比
上旬	16.4	0.5	8.0	1.3	12.1	0.7	94	278	52.5	96
中旬	18.1	0.8	7.9	0.0	13.0	0.4	73	145	45.6	85
下旬	19.9	-0.2	9.7	-0.3	14.9	-0.1	55	154	63.5	113
平均	18.1	0.3	8.5	0.3	13.4	0.4				
合計							222	185	161.6	98

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979～1990年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通して平年並であった。

降 水 量：上旬は平年よりかなり多く、中・下旬はやや多かった。

日照時間：上・中旬は平年並、下旬は平年よりやや多かった。

<天候概況>

上旬は移動性高気圧と低気圧・前線が交互に通過し、天気は周期的に変化した。5日は、発達した低気圧の影響でまとまった雨が降り、10日は局地的に激しい雷雨があった。また、8日は、最高気温が今年初めて20℃を越えた。

中旬は低気圧が日本の南海上を4～5日周期で通過し、天気は周期的に変化した。低気圧の通過により、11、15、20日はまとまった雨となり、特に15日は雷を伴う雨となった。

下旬は低気圧や寒気の流入、そして移動性高気圧により、天気はほぼ周期的に変化した。21日は低気圧が本州の南岸沿いを通過して雨となった。また、24、27日夜には上空に寒気が流入して大気の状態が不安定となって雷雨となり、さらに、26日夜から27日昼にかけては、低気圧が発達しながら本州を通過したため雨となった。

### 2 作物生育概況

#### (1) ムギ

出穂期は平年と比べて1日程遅く、前年より4日程遅かった。

#### (2) 果 樹

ウメ：着果の程度は平年を下回り、着果量は少なかった。

ナシ：開花期は昨年よりも2～3日遅れ、おおむね平年並であった。

ブドウ：発芽期は昨年よりも2日遅れ、おおむね平年並であった。

## (3) 茶 樹

萌芽期は平年に比べ5～7日遅れた。

## (4) 野菜類

果菜類：トマト、キュウリ等の苗ものの生育は一部で低温によるトマトの芯どまりがみられたが、全体としては順調であった。また、半促成トマトも順調な生育を示した。スイートコーンは一部の品種で霜害がみられ、生育に影響したものの、全体としては良好な経過であった。

葉菜類：ハウレンソウ、コマツナ、キャベツなど概ね順調な生育であった。

根菜類：概ね順調であった。

## 3 病害虫の発生概況

## (1) イネ・ムギの病害虫

ムギクビレアブラムシ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ムギキモグリバエ < 並 > 各地の育苗床で発生は平年並であった。

## (2) 果樹の病害虫

## ナ シ

赤星病 < やや多 多 > 各地とも発生はやや多 多 かった。

アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ハマキムシ類 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

## ウ メ

アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

カイガラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

オビカレハ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

## カ キ

カキクダアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

## 果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期：遅 発生量：少 >

予察灯・フェロモントラップともに4月は誘殺されなかった。

## (3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

## (4) 野菜の病害虫

## トマト（施設）

灰色かび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

葉かび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

アブラムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

マメハモグリバエ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

アザミウマ類 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

## イチゴ

ワタアブラムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

キャベツ

- 菌核病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。  
 コナガ < 一部やや多 > 練馬区と八王子市の一部で発生がやや多かったほかは、各地とも発生はやや少なかった。  
 ダイコンアブラムシ < 一部やや多 > 八王子市の一部で発生がやや多かったほかは、各地とも発生は平年並であった。

コマツナ

- 白さび病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。  
 コナガ < 少 > 各地とも発生は少なかった。  
 ヤサイゾウムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。  
 ナモグリバエ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。  
 カブラハバチ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。  
 キスジノミハムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ネギ

- さび病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。  
 アブラムシ類 < 多 > 各地とも発生はやや多かった。  
 アザミウマ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。  
 ネギハモグリバエ < 少 > 各地とも発生は少なかった。  
 ネギコガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

レタス

- 株枯病 < 一部多 > 町田市の一部で多発した。  
 ナモグリバエ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

キュウリ(育苗)

- タネバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。  
 ワタアブラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ナス(育苗)

- ワタアブラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。  
 ナミハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ハウレンソウ

- べと病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

- マメハモグリバエ < 少 > 一部地域を除き各地とも発生は認められなかった。  
 マルトビムシの一種 < 一部やや多 > 一部地域のレタス、コマツナなどで発生がやや多かった。

(5) 花きの病害虫

キク

- ナモグリバエ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。  
 ガーベラ・ペチュニア・マリーゴールド・ダリア(施設)  
 オンシツコナジラミ < 少 > 各地とも発生は少なかった。  
 ナモグリバエ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

花き共通の病害虫

- 灰色かび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。  
 ミカンキイロアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ハダニ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。  
アブラムシ類 < やや多 > 各地のナデシコ、バーベナなど各種花き類で発生  
がやや多かった。

(6) 植木の病害虫

サクラ

オオヨコバイ < 多 > 各地とも発生は多かった。

ヒイラギモクセイ

テントウノミハムシ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

(7) 島しょの病害虫

ブバルジア

サツマイモネコブセンチュウ

< - > 大島のブバルジアから検出された。

病害虫の発生予報、発生状況などをお知らせしています。

テレホンサービス

042 ( 525 ) 8236

インターネットホームページ

<http://www.taes.metro.tokyo.jp/boujo>